

# 天井埋込形換気扇 工事説明書

用途	浴室・トイレ・洗面所・居室・事務所・店舗用 ※別売の組み合わせルーバーにより用途が限定される場合があります。	
タイプ	ルーバー別売タイプ	
品番	FY-17J7V	FY-24J7V

## 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。  
(次は図記号の例です)

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

## 警告

■仕様変更・改造は絶対にしない

■D種接地工事をおこなう

火災・感電・けがの原因となります。

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

分解禁止

アース線接続

■交流100ボルト以外で使用しない

■内釜式風呂を設置した浴室に取り付けない

火災・感電の原因となります。

排気ガスが浴室に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。

禁止

禁止

■メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付け

漏電した場合、火災の原因となります。

## 注意

■炎があたるおそれのある場所には取り付けない

■本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付ける

プラスチック部品が変形したり、着火して火災となるおそれがあります。

落下により、けがをするおそれがあります。

■部品は確実に取り付け

■配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、必ず電気工事が確実におこなう

落下により、けがをするおそれがあります。

誤った配線工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。

■浴室内に電源スイッチを設けない

■取り付けの際は必ず手袋を着用する

湿気により、感電することがあります。

けがの原因となります。

禁止

・この工事説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

## お願い

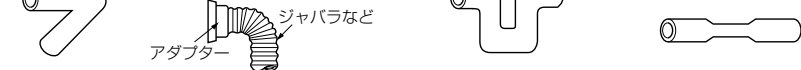
■高温になる場所(周囲温度40℃以上)には取り付けないでください。  
製品の変形やモーターの寿命を縮めます。

■傾斜のある天井面には取り付けないでください。  
シャッター開閉不良や結露水逆流の原因となります。

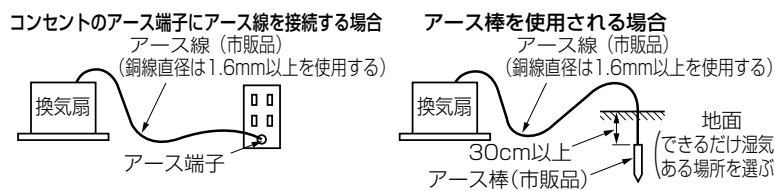
■温泉や殺菌用塩素を使用する公衆浴場などには取り付けないでください。  
故障の原因となります。

■次のような配管工事はしないでください。

風量低下の原因となります。  
(1) 極端な曲げ (2) 吐出口すぐそばでの曲げ (3) 多数回の曲げ (4) 接続ダクト径を小さくする



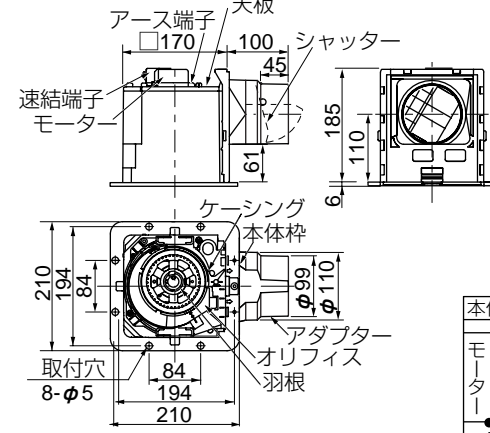
■アース工をする場合は次のいずれかの方法でおこなってください。  
他の方法でおこなうと接地が十分でない場合があります。



## 各部の名前と寸法

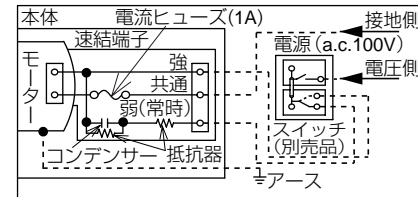
単位: mm

■FY-17J7V

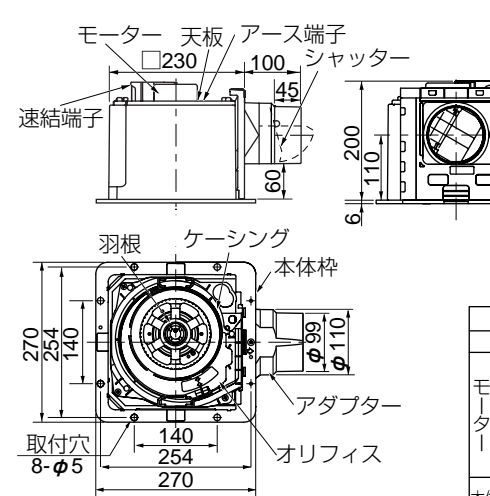


■スイッチを使用する場合、FY-SV12W、FY-SV12WC(別売品)をご使用ください。市販のパイロットランプ付の電源スイッチには、消費電力10W以下の製品ではパイロットランプが点灯しないものがあります。

■結線図

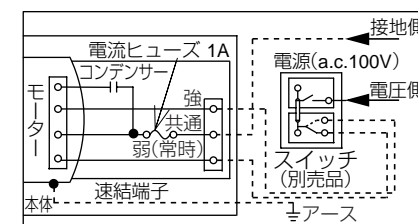


■FY-24J7V



■スイッチを使用する場合、FY-SV12W、FY-SV12WC(別売品)をご使用ください。市販のパイロットランプ付の電源スイッチには、消費電力10W以下の製品ではパイロットランプが点灯しないものがあります。

■結線図



■付属品 末尾の数字は数量をあらわします。■接続ダクト(市販品)

タッピングねじ	5
(アダプター、本体枠固定用)	
取扱説明書	1
(必ずお客様にお渡しください)	

呼び径	種類
φ100 (4番)	塩化ビニル管(VU・VP) アルミフレキダクト ステンレス鋼管

施工方法 以下の手順にしたがって施工してください。

## 取り付けかた イラストはFY-24J7Vを示します。

1-a 本体枠の取り付けと電源の接続(野縁利用の場合)

①木枠を作り、野縁に取り付ける。  
②ツメを矢印の方向に押しながら、アダプターを本体枠からはずす。

■木枠には補強材を設けるなど十分に強度を持たせてください。  
■アダプターを矢印の方向に木枠に合わせ、付属のタッピングねじ(1個)で取り付け、電源コード(市販品: VVFケーブルφ1.6またはφ2.0)およびアース線を木枠内に引き込む。

③アダプターを矢印の方向に木枠に合わせ、付属のタッピングねじ(1個)で取り付け、電源コード(市販品: VVFケーブルφ1.6またはφ2.0)およびアース線を木枠内に引き込む。

■傾かないように取り付けてください。

④速結端子に電源コードの心線がとまるまで差し込む。(結線ラベルを参照してください)アース線をアース端子に接続する。

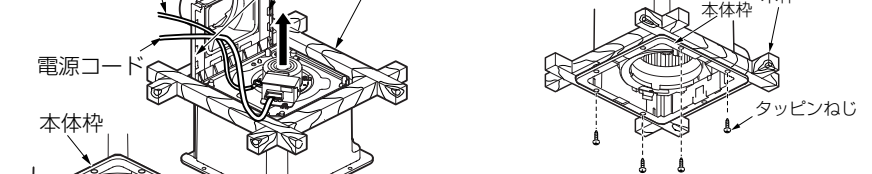
アース線と電源コードは、400mm以上たるませる。たるませないと、本体枠の取りはずしができなくなります。

■速結端子の結線ラベルに従って電源コードの心線を差し込んでください。

■結線を間違えたときは、マイナスドライバーでプッシャーを押しながら電源コードを引き抜き、再度正しく結線しておいてください。

⑤本体枠をアダプターのガイドに確実に引っ掛け、木枠に挿入する。

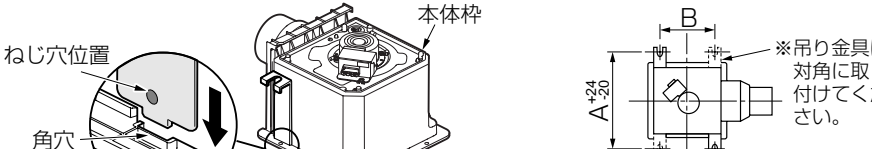
⑥本体枠を付属のタッピングねじ(4個)で取り付ける。(取付穴はすき間防止のため薄肉がついてますので取り付けの際、ねじ先端で薄肉部を突き破ってください。)



■本体枠の取り付けはすき間のないように、確実に取り付けてください。風漏れ、および蒸気漏れの原因になります。

1-b 本体枠の取り付けと電源の接続(吊りボルト利用の場合)

①吊り金具(FY-KB061 別売品)をねじ(吊り金具付属)で取り付け。



■吊り金具取付位置  
※吊り金具は、対角に取り付けてください。

(吊り金具を本体枠の角穴に差し込み、ねじ穴位置に目印をつけて本体枠に穴をあけ、内側から吊り金具に付属のねじで固定してください)

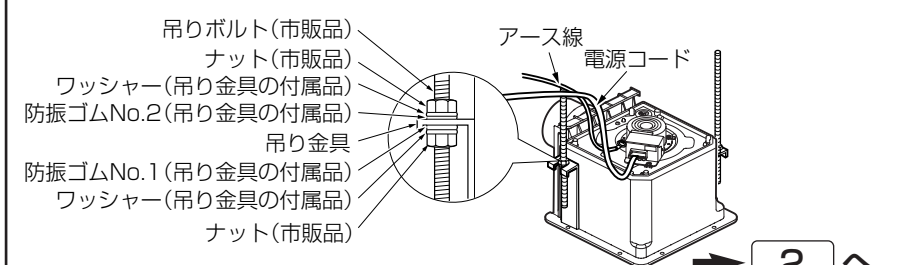
②速結端子に電源コード(市販品: VVFケーブルφ1.6またはφ2.0)の心線がとまるまで差し込む。(結線ラベルを参照してください)アース線をアース端子に接続する。

アース線と電源コードは、400mm以上たるませる。たるませないと、本体枠の取りはずしができなくなります。

■速結端子の結線ラベルに従って電源コードの心線を差し込んでください。

■結線を間違えたときは、マイナスドライバーでプッシャーを押しながら電源コードを引き抜き、再度正しく結線しておいてください。

③吊り金具を吊りボルト(M8~M10)に取り付ける。



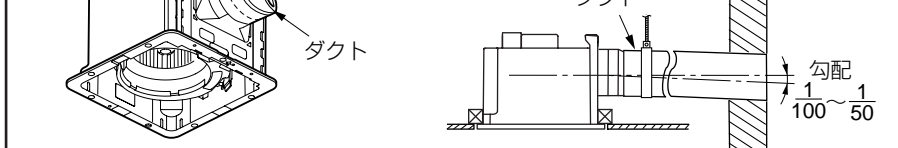
1-c 本体枠の取り付け(ユニットバス利用の場合)

ユニットバス付属の説明書にしたがって取り付けてください。(電源の接続は「本体枠の取り付けと電源の接続(野縁利用の場合)」を参考にしてください。)

2 ダクトの接続と天井材の貼り付け

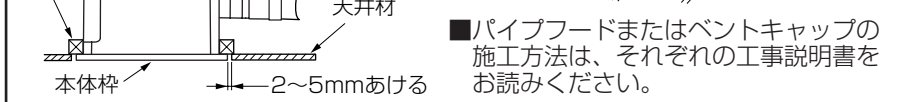
①ダクトをアダプターに差し込み、テープまたはコーキング材で確実に密封する。■風漏れや水漏れの原因になります。

■ダクトは本体枠に力がかからないように、天井より吊り下げてください。



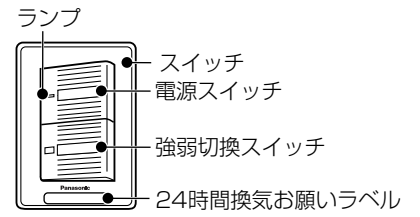
②天井材を本体枠と2~5mmのすき間を設けて貼り付ける。すき間がないと製品のメンテナンスができません。

■パイプフードまたはベントキャップの施工方法は、それぞれの工事説明書をお読みください。



3 スイッチ(別売品)の接続

①結線図にしたがって正しく結線する。(スイッチへの接続方法は、スイッチに付属の工事説明書をお読みください。)



②換気扇を常時換気で使用する場合、スイッチに付属の「24時間換気お願いラベル」をスイッチまたはスイッチの近くに貼る。(FY-SV12Wの場合)

4 試運転とルーバーの取り付け

①結線や取り付けに異常がないか確認する。

②オリフィスに貼り付けられているテープをはずす。

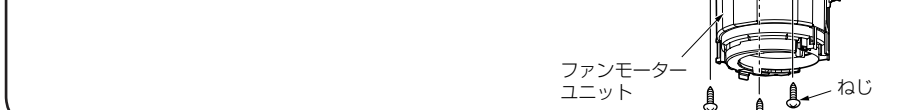
③スイッチを操作して換気扇の動作を確認する。



	電源スイッチ	強弱切換スイッチ
換気量を増やすとき	入	強
通常の換気するとき	(ランプ赤色点灯)	弱
停止するとき	切	
	(ランプ緑色点灯)	

ご参考(ファンモーターユニットのはずしかた)

①ファンモーターユニット固定用のねじ(FY-17J7V: 2個、FY-24J7V: 3個)を取りはずす。  
②本体枠側面のツメ(2か所)を押さえ、ファンモーターユニットを下側に引き出す。  
組み立ては取りはずしの逆の順序で確実に固定してください。



パナソニック電気株式会社  
製造元 パナソニック エコシステムズ株式会社  
〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番  
TEL(0568)81-1511